

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 5 区分
 【発行日】平成28年6月9日(2016.6.9)

【公開番号】特開2015-20451(P2015-20451A)
 【公開日】平成27年2月2日(2015.2.2)
 【年通号数】公開・登録公報2015-007
 【出願番号】特願2013-147538(P2013-147538)
 【国際特許分類】

B 6 0 J 5/04 (2006.01)

B 6 0 J 5/00 (2006.01)

B 6 0 R 13/06 (2006.01)

B 6 0 R 13/02 (2006.01)

【F I】

B 6 0 J 5/04 G

B 6 0 J 5/00 5 0 1 A

B 6 0 R 13/06

B 6 0 R 13/02 B

【手続補正書】

【提出日】平成28年4月12日(2016.4.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

車両用ドアの内面を構成するドアインナパネルと、該ドアインナパネルの車内側に張り付けられたドアトリムとを備える車両用ドア構造において、

前記ドアトリムを包囲するように前記ドアインナパネルに環状に取り付けられ前記ドアを閉じたときに車両ボデーと接触して前記ドアインナパネルと前記車両ボデーとの間隙をシールするドア用シール部材と、

前記車両ボデーに環状に取り付けられ前記ドアを閉じたときに前記ドアトリムと接触して前記車両ボデーと前記ドアトリムの間隙をシールし前記ドア用シール部材との間に第 1 の空間を形成するボデー用シール部材と、

前記ドアトリムから車外側に突出して前記ドアインナパネルに接触し該ドアトリムと該ドアインナパネルとの間隔を保つリブであって該ドアインナパネルと該ドアトリムとの間に形成される第 2 の空間を該ドアトリムを隔てて第 1 の空間に隣接させるリブと、

前記ドアトリムに開けられた第 1 の空間および第 2 の空間を連通させる通気口とを備えることを特徴とする車両用ドア構造。

【請求項 2】

前記通気口は、前記ドアを閉じる過程で前記ボデー用シール部材が前記ドアトリムと接触する瞬間には第 1 の空間および第 2 の空間を連通させていて、前記過程で前記ドアトリムが前記車両ボデーに接近して前記ドアトリムに対する前記ボデー用シール部材の接触面積が増大することで前記ボデー用シール部材によって塞がれ始め、さらに前記ボデー用シール部材と前記ドアトリムとが接近すると塞がれる面積も増大し、前記車両用ドアが完全に閉じた時には前記ドアトリムと前記ボデー用シール部材とによって完全に塞がれている位置に配置されていることを特徴とする請求項 1 に記載の車両用ドア構造。

【請求項 3】

前記ドアインナパネルを車外側に窪ませることによって前記通気口に面する第 3 の空間を形成する窪みをさらに備えることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の車両用ドア構造。

【請求項 4】

車両用ドアの内面を構成するドアインナパネルと、該ドアインナパネルの車内側に張り付けられたドアトリムとを備える車両用ドア構造において、

前記ドアトリムを包囲するように前記ドアインナパネルに環状に取り付けられ前記ドアを閉じたときに車両ボデーと接触して該ドアインナパネルと該車両ボデーとの間隙をシールするドア用シール部材と、

前記車両ボデーに環状に取り付けられ前記ドアを閉じたときに前記ドアトリムと接触して該車両ボデーと前記ドアトリムの間隙をシールし前記ドア用シール部材との間に第 1 の空間を形成するボデー用シール部材と、

前記ドアインナパネルを車外側に窪ませることによって前記ドアトリムの縁と接触せず第 1 の空間と連通する第 3 の空間を形成する窪みと、

前記ドアトリムの縁から突出して前記ドアインナパネルに接触し該ドアトリムと該ドアインナパネルとの間隔を保つリブであって該ドアインナパネルと該ドアトリムとの間に形成される第 2 の空間を第 3 の空間に連通させるリブとを備えることを特徴とする車両用ドア構造。

【請求項 5】

車両用ドアの内面を構成するドアインナパネルと、該ドアインナパネルの車内側に張り付けられたドアトリムとを備える車両用ドア構造において、

前記ドアトリムを包囲するように前記ドアインナパネルに環状に取り付けられ前記ドアを閉じたときに車両ボデーと接触して該ドアインナパネルと該車両ボデーとの間隙をシールするドア用シール部材と、

前記車両ボデーに環状に取り付けられ前記ドアを閉じたときに前記ドアトリムと接触して該車両ボデーと前記ドアトリムの間隙をシールし前記ドア用シール部材との間に第 1 の空間を形成するボデー用シール部材と、

前記ドアトリムの縁から突出して前記ドアインナパネルに接触し該ドアトリムと該ドアインナパネルとの間隔を保つリブであって該ドアインナパネルと該ドアトリムとの間に形成される第 2 の空間を該ドアトリムの縁を隔てて第 1 の空間に隣接させるリブと、

前記ドアトリムの縁を切り欠いて形成され第 1 の空間および第 2 の空間を連通させる切欠部とを備えることを特徴とする車両用ドア構造。

【請求項 6】

前記ドアインナパネルを車外側に窪ませることによって前記ドアトリムの縁との間隔を広げ前記第 1 の空間と連通する第 3 の空間を形成する窪みをさらに備えることを特徴とする請求項 5 に記載の車両用ドア構造。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記課題を解決するために、本発明にかかる車両用ドア構造の代表的な構成は、車両用ドアの内面を構成するドアインナパネルと、ドアインナパネルの車内側に張り付けられたドアトリムとを備える車両用ドア構造において、ドアトリムを包囲するようにドアインナパネルに環状に取り付けられドアを閉じたときに車両ボデーと接触してドアインナパネルと車両ボデーとの間隙をシールするドア用シール部材と、車両ボデーに環状に取り付けられドアを閉じたときにドアトリムと接触して車両ボデーとドアトリムの間隙をシールしドア用シール部材との間に第 1 の空間を形成するボデー用シール部材と、ドアトリムから車外側に突出してドアインナパネルに接触しドアトリムとドアインナパネルとの間隔を保つ

リブであってドアインナパネルとドアトリムとの間に形成される第２の空間をドアトリムを隔てて第１の空間に隣接させるリブと、ドアトリムに開けられ第１の空間および第２の空間を連通させる通気口とを備えることを特徴とする。